



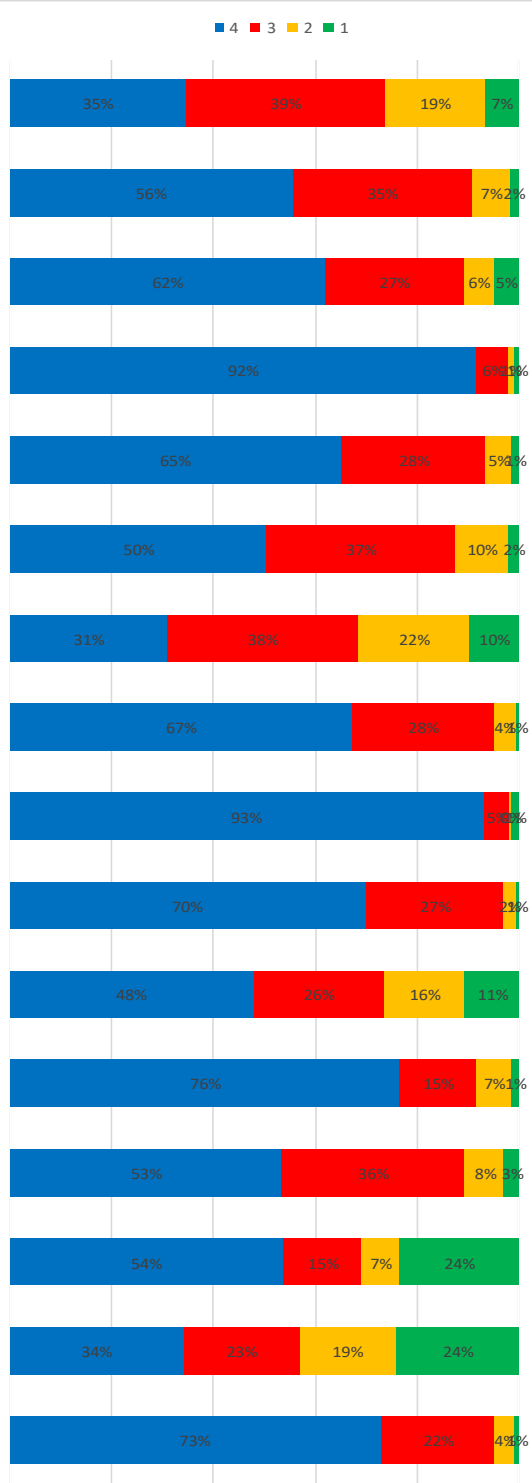
共栄小だより

深く考え、進んで学ぶ子
ねばり強く、最後までやり抜く子
明るく、豊かな心の子
進んで運動し、体をきたえる子

特別号 令和5年 2月17日
釧路市立共栄小学校

令和4年度 児童アンケート12月（全校）

質問	平均	4・3の割合	比較(7月)
1 学年の1日の目標時間（学年×10+10分以上）とおりに家庭学習をしている。	3.0	74%	76%
2 「学習の約束10」や「机上のきまり」を守っている。	3.4	91%	90%
3 目的に応じて様々なソフトを活用し、調べ学習や意見の発表、交流ができる。	3.5	89%	87%
4 勉強は、大事だと思う。	3.9	98%	97%
5 学校の勉強がよくわかる。	3.6	93%	93%
6 授業では、自分の考えを書いたり、発表したりしている。	3.4	88%	85%
7 学校生活（朝読書、授業中、休み時間）や、家庭生活の中で、たくさん本を読んでいる。	2.9	68%	63%
8 校内外生活の決まりを守っている。	3.6	95%	94%
9 どんな理由があってもいじめはないと思っている。	3.9	98%	98%
10 自分からだれに対してもすすんであいさつをしている。	3.7	97%	94%
11 放課後や休みの日、外遊びや運動をよくしている。	3.1	74%	80% ▼
12 体育の授業で運動することが楽しい。	3.7	92%	91%
13 「早寝・早起き・朝ごはん」を毎日しっかりできている。	3.4	89%	84%
14 ゲームやスマホやインターネットの使い方について家の人と約束したことを守っている。（約束がない人は1を選択）	3.0	69%	76% ▼
15 テレビや動画、インターネット（ゲームやスマホなど）に使う時間は、全部で1日2時間より少ない。	2.7	57%	60%
16 学校以外の先生（出前授業の先生や地域の先生など）の授業や、地域に出での学習は、感動したり、もっと知りたいと感心を持ったりするきっかけになる。	3.7	95%	89%



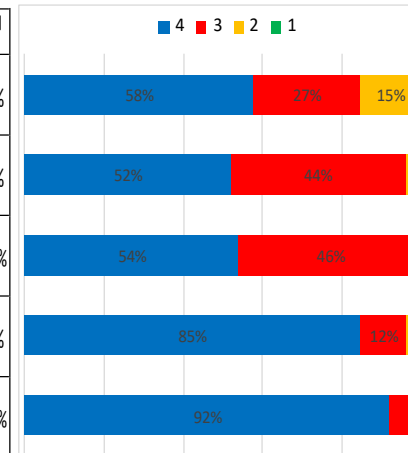
令和4年度 保護者アンケート

質問	平均	4・3の割合
1 お子さまは、学年の1日の目標時間（学年×10分+10分）とおりに家庭学習をしている。	2.7	59.1%
2 お子さまは、家庭学習を守って取り組んでいる。	3.1	72.7%
3 お子さまはクローズドブックを授業で活用している。 ※1年生の保護者さんは、回答の必要はありません。	3.1	82.9%
4 お子さまは、勉強の必要性や重要性を感じている。	2.9	71.6%
5 お子さまに学力の定着がみられる。	3.0	80.7%
6 お子さまが、家庭で過ごす時間の中で、読書の機会を持つようになっている。	2.4	42.0%
7 お子さまは、学校で決められた生活の決まりを守っている。	3.4	92.6%
8 お子さまは、どんな理由があってもいじめはいいけないと思っている。	3.7	98.3%
9 お子さまは、自分からすすんであいさつをしている。	3.0	80.1%
10 お子さまは、意欲的に体を動かしたり、運動したりしている。	3.0	71.0%
11 お子さまは、体育の授業を楽しみにしている。	3.2	79.0%
12 お子さまは「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して生活している。	3.1	80.1%
13 お子さまとゲームやスマホやインターネットの使い方について約束をきめ、お子さまは、その約束を守っている。（約束がないご家庭は1を選択してください）	2.7	59.1%
14 お子さまのテレビや動画、インターネット（ゲームやスマホなど）に使う時間は、全部で1日2時間より少ない。	2.2	37.5%
15 お子さまは、地域の方との学習、出前授業や地域に出での学習で、感動したり、好奇心を揺さぶられたりしている。	3.0	72.7%



令和4年度 地域評価（コミスク委員・学校支援ボランティア評価）

項目	平均	4・3の割合
1 子どもたちは、挨拶がきちんとできている。	3.4	84.6%
2 子どもたちは、きまりを守って生活している。	3.5	96.0%
3 子どもたちは、地域の方の指導を素直に聞いて行動している。	3.5	100.0%
4 学校から、活動に必要な連絡や教育活動の様子などがきちんと届いている。	3.8	96.2%
5 学校では、地域の方を温かく迎えてくれる。	3.9	100.0%



学校評価について

2学期末に実施しました学校評価（保護者アンケート）に176名分のご回答（回収率63%）をいただきました。ご協力ありがとうございました。

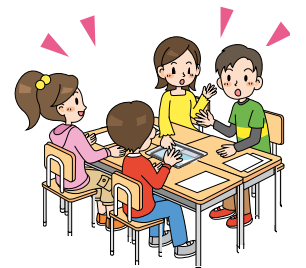
ウィズコロナを意識しながら、少しずつ本来の教育活動ができるようになってきましたが、まだまだ不十分な点があり、評価がつけにくかった項目もあったことかと思えます。そのような状況ではありますが、全体的な傾向や改善策をお知らせいたします。

成果

（1）学習

児童アンケート2番「学習の約束10や机上のきまりを守っている」から6番「授業では、自分の考えを書いたり、発表したりしている」までの数値が高いことから、児童は、学校での学習について、概ね満足していることがわかります。また、保護者のアンケート5番「お子さまに学力の定着が見られる」が、昨年度同様比較的高くなっています。授業は、学校生活の中心となります。今後も、教職員一丸となり、授業改善に励んでいきます。

※裏面に続きます



(2) 生活

児童アンケート8番「校内外生活のきまりを守っている」、9番「どんな理由があってもいじめはいけないと思っている」、10番「自分から進んであいさつをしている」、13番「早寝・早起き・朝ごはんを毎日しっかりできている」は、いずれも数値が高く、子どもたちはきまりやルールを守り、規則正しい生活を送っている様子が分かります。保護者アンケートでも、同様の項目の数値が高いです。

課題

(1) 家庭での学習時間について

児童アンケート1番「学年の1日の目標時間(学年×10分以上)どおりに、家庭学習をしている」が74%ですが、保護者アンケートの同様の項目では、59%と低く、保護者の皆さんが家庭学習の質・量ともに満足していないことが分かります。学校では、引き続き家庭学習の手引き等も活用して指導していきます。ご家庭でも、お子さんの取り組んだ家庭学習に目を通してがんばりを認めて、褒めたり励ましたりしてください。

(2) 読書習慣について

児童アンケート7番「学校生活(朝読書、授業中、休み時間)や、家庭生活の中で、たくさん本を読んでいる」が68%であり、子どもたちがたくさん本を読んでいるという結果を大変うれしく感じます。一方で、保護者アンケート6番「お子さまが、家庭で過ごす時間の中で、読書の機会を持つようにしている」が42%と、家庭での読書習慣の定着が課題となっています。今年度より、図書室での本の貸し出しを前年度までの週2回から毎日にしました。また、小中連携プロジェクトの一環で年5回読書週間を設定したり、図書委員会や図書ボランティアさんの活動もさかんに行ったりしました。しかし、読書量の少ない児童が10%います。今後も、児童が本に親しみやすい環境の整備を進めていきます。ご家庭でも、身近に本がある環境を整え、本に親しむことができるよう、ご協力よろしくお願いします。

読書は、人生を豊かにし、語彙を増やし、読解力や想像力を育成します。それが学習や生活の基盤となります。

(3) 体力向上について

児童アンケート11番「放課後や休みの日に、外遊びや運動をよくしている」が74%、保護者アンケート10番「お子さまは、意欲的に体を動かしたり、運動したりしている」が71%とやや低くなっています。学校では、月に1回の「いきいきタイム」で、全児童がグラウンドや体育館で、体力向上につながる遊びを行っています。また、体育の授業では、体育の時間の準備運動を工夫したり、体力テストで苦手な運動の克服に取り組んだりしてきました。その結果、昨年と比べ、体力テストの項目で、全国平均を超えた種目が大幅に増加し、成果として表れました。引き続きご家庭でも、体を動かすようにお声がけをお願いします。毎日欠かさず運動を行うには、まず歩いて登下校することも大切だと思います。体力向上のためにご協力よろしくお願いします。

体力・健康は、活動への意欲や物事をやり抜くために必要で、学習や生活の基盤となります。授業時間(45分間)正しい姿勢で学習に取り組めない児童が増えてきています。

(4) メディアやゲーム・インターネットについて

「テレビや動画、インターネット(ゲーム・スマホなど)に使う時間は、全部で1日2時間より少ない」が児童アンケート57%、保護者アンケート38%でした。1日に2時間以上メディアに触れている児童が43%います。これはとても高い割合です。『テレビや動画、ゲーム・インターネット等の時間が多くなるほど、家庭での学習時間が長くても、効果は上がりにくい』というデータもあります。また、「ゲームやスマホ・インターネットの使い方の約束を決め、約束を守っている」が、児童アンケート69%、保護者アンケート59%となっています。視聴時間と合わせて、ご家庭での約束事の確認もよろしくお願いします。

今後も、ノーゲームデーやノーメディアデー、元気カード等の取組や家庭への情報提供を続けていきます。ご家庭でも、帰宅後から就寝までの時間の使い方や動画、ゲーム・インターネット利用のルール作りなど、お子さんと話し合いながら進めてください。どうぞよろしくお願いします。

家庭でのルールづくりは、生活習慣を整え、メディアの上手な使い方を覚えます。そして依存症にならないために必要です。

(5) あいさつについて

ボランティアの方からのアンケートで一番ご指摘を受けたのは、「児童のあいさつ」です。顔見知りのボランティアさんなど知っている方には、しっかりとあいさつができていますが、知らない方に対してのあいさつが苦手な子もいるようです。継続的に学校でもあいさつの指導をしていきますが、ご家庭でも日常にお声がけください。

アンケート記述 ありがとうございます。

保護者アンケートでは、自由記述もたくさんいただき感謝しています。全教職員で読みました。保護者の皆様からの励ましやご意見を有り難く受け止め、さっそく来年度の計画について検討しました。

◎主な意見をまとめました。

①今年度の教育活動で良かったことをお書きください。(任意)

○コロナ禍でも行事が実施できたこと

- ・運動会や学習発表会、参観日
- ・修学旅行や宿泊研修、社会見学

○学習について

- ・生活科の学習(朝顔を育てる学習、笑顔のひみつ探検隊等)
- ・総合的な学習の時間(町内会について、地域ガンガン盛り上げプロジェクト、ジョブカフェ、職場体験等)、ワールドフェスタの実施
- ・家庭科の学習(ミシンや調理実習等)

コロナの感染状況を考慮しながら、次年度もできる範囲で工夫して教育活動を進めていきます。

②今後の取組に期待することがあればお書きください。(任意)

○学校行事や学習への期待

- ・コロナと上手く付き合いながら、色々な活動をしてほしい。
- ・読書習慣定着への取組
- ・子どもたちの視野を広げられる活動
- ・タブレットの更なる活用(参観日のリモート、クロームブックの持ち帰り等)

昨年度から1人1台タブレットが配布され、各学級で工夫して使用しています。さらに良い活用法を検討し、学習に活かしていきます。